

那珂市自動体外式除細動器（AED）貸出要綱

那珂市消防本部

（目的）

第1条 この要綱は、市内で開催される多くの人が集まる行事において、参加者が突然の心肺停止状態に陥ったときの救命活動に備えるために自動体外式除細動器（以下「AED」という。）を貸し出すことを目的とする。

（機器）

第2条 この要綱により貸し出すAEDは、那珂市消防本部（以下「消防本部」という。）に設置してあるAEDとする。

（対象行事等）

第3条 AEDを貸し出すことができる行事は、市内で実施され多くの住民が集まるスポーツ競技大会、イベント等であって、消防長が認めるもの（以下「対象行事」という。）とする。

（期間）

第4条 AEDの貸出期間は、対象行事の初日の前日から最終日の翌日までの期間とする。ただし、消防長が特別な理由があると認めるときは、この限りではない。

（申請）

第5条 AEDを借り受ける対象行事の責任者又は取扱い責任者（以下「借受者」という。）は、AEDを借り受けようとする2週間前までに【様式第1号】により、消防本部に申請するものとする。

（決定）

第6条 前条の申請があったときは、貸出の可否を決定し【様式第2号】により、申請者に通知するものとする。

（報告）

第7条 借受者がAEDを使用したときは、【様式第3号】に必要事項を記載し報告するものとする。

(遵守事項)

第8条 借受者は、AEDの貸出期間中、次に掲げる事項を遵守するものとする。

- (1) AEDを常に良好な状態で管理すること。
- (2) AEDを除細動以外の目的で使用しないこと。
- (3) AEDを転貸し、又は譲渡しないこと。

(経費)

第9条 貸出期間中におけるAEDの運搬及び維持管理に必要な経費は借受者の負担とする。ただし、救命活動に使用した電極パッド・その他の付属消耗品における経費については、消防本部の負担とする。

(損害賠償)

第10条 AEDを故意又は過失により破損又は紛失させた場合は、借受者は速やかに消防本部にAEDの破損・紛失届を【様式第4号】により報告をしなければならない。

- 2 故意または過失によりAEDを破損又は紛失させた場合、借受者の負担において貸し出す前の原状回復を行うか、相当と認める額をもって賠償するものとする。

(誤った使用等による事故に対する責任)

第11条 消防長は、AEDの誤った使用により生じた事故又は貸出期間中におけるAEDの管理不備により生じた事故に対しては、一切責任を負わない。

(返還)

第12条 消防長は、利用者が規定に違反したとき又はAEDを使用しなくなったとき、返還の必要があると認めたときは、AEDを返却させることができる。

(補則)

第13条 この規定に定めるもののほか必要な事項は、消防長が別に定める。

付則

この要綱は、令和7年5月9日から施行する。